



収支シミュレーションについて

金融監督当局より、一定水準の利益や自己資本比率を維持できないと判断された場合には、強い行政措置が発出されるという『早期警戒制度』が、JAにも適用されることになっております。

それを受けて、当JAではこれからの厳しい事業環境を反映して、事業総利益は大幅に減益していくことが見込まれ、事業管理費は横ばい傾向が続いたとしても、結果として、事業利益が数年後には赤字に転落することになるという、5年間の「成行き収支シミュレーション」が作成されました。

それを踏まえて、持続可能な収益性の確保と経営の健全性を維持するため、収支改善対策に取り組むこととして、「対策後収支シミュレーション」を作成し、その対策の実効に努めていかねばなりません。(それらの予測は、第6回通常総代会資料131ページに記載されております。)

自己改革実践中 「秋」は田舎A

政府が定めた「農協改革集中推進期間」が令和元年5月で期限を迎えましたが、JAはこれからも継続して自己改革に取り組みます。「農業や地域になくてはならないJA」を目指し、地域農業に根ざした活動を多角的に展開していきます。

地域の拠点で特産品の特別販売会を実施し、産地の知名度向上と活性化、消費拡大を図っています。

「男鹿梨トラック市」大盛況

農業者の所得増大 地域の活性化

9月10日(日)、「男鹿梨トラック市」が道の駅おが「オガーレ」で行われ、旬の梨を求める地元住民やクルーズ船で男鹿市を訪れた観光客などで人だかりができました。「幸水」を載せたトラックが中石梨選果場から同道の駅の特設会場に運搬し、生産者らがトラックの荷台から直接出して販売しました。来場者はたくさんの「男鹿梨」を購入し、車へ慎重に運び込む姿や地方発送の手続きをする人も多く見られ、用意した約1.8トンが約1時間半で売り切れるほどにぎわいました。



『家の光』2017年10月号「野菜がうまい! おつまみ道場」より

調理/瀬尾幸子

ナガイモのすり流し汁

なかなか冷めないの
で、ながな酒が飲めます

材料(2人分)

ナガイモ……8cm(150g)
タイの刺身……6切れ
ミツバ……少々
細ネギ……2本
ユズの皮……少々
A { だし汁……150ml
しょうゆ……小さじ1/2
塩……小さじ1/4



作り方

- 1 ナガイモは皮をむき、厚手のポリ袋に入れる。すりこ木などでたたいてつぶす。
- 2 鍋に、Aを入れて煮たてたら、一を混ぜて、もう一度煮たてる。
- 3 器にタイとざく切りにしたミツバを入れ、②を注ぐ。
- 4 小口切りにした細ネギとユズの皮をのせる。



ナガイモをつぶすときは、少し形が残るくらいにするとよい。

暮らしをよくする情報がいっぱい! 『家の光』購読のお申し込みはお近くのJA窓口へ